2020 年 8 月 21 日

（臨床研究に関するお知らせ）

和歌山県立医科大学附属病院循環器内科に、虚血性心疾患で通院歴のある患者さんへ

 和歌山県立医科大学循環器内科講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、
過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理
審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用させて頂く研究ですので、対象とな
る患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定
できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。
 この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合や
ご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

１．研究課題名
 急性心筋梗塞のプラーク破裂・びらん・石灰化結節病変における冠動脈ステントの拡張に関する研
究（後ろ向き観察研究）
２．研究責任者
 和歌山県立医科大学循環器内科講座 （職名）准教授 （氏名）久保隆史
３．研究の目的
 急性心筋梗塞の発症機序である、「プラーク破裂」と「びらん」と「石灰化結節」の 3 群間で、PCI
治療後のステントの拡張を比較すること。
４．研究の概要
（１）対象となる患者さん
 急性心筋梗塞の患者さんで、2016 年 1 月 1 日から 2018 年 12 月 31 日までの期間中に、光干渉断層
法（Optical coherence tomography：OCT）検査と経皮的冠動脈インターベンション治療（PCI）を受
けた方
（２）利用させて頂く情報
 この研究で利用させて頂くデータは、患者基本情報・血液検査情報・薬物治療情報・冠動脈造影情
報・OCT 情報・PCI 治療情報です。
（３）方法
 OCT の所見を基に、冠動脈プラークを、「プラーク破裂」と「びらん」と「石灰化結節」に分類しま
す。PCI 治療後のステントの拡張を 3 群間で比較します。
５．個人情報の取扱い
 利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術
雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。
６．ご自身の情報が利用されることを望まない場合
 臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用さ
れることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。
研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被るこ
とは一切ありません。
７．資金源及び利益相反等について
 特になし
８．問い合わせ先
 和歌山市紀三井寺 811-1
 和歌山県立医科大学循環器内科学講座 担当医師 久保隆史

TEL：073-441-0621 FAX：073-446-0631 E-mail：takakubo@wakayama-med.ac.jp